

## 九重山

### 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は 800m(6月:800m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図2)。

### 地震・微動活動の状況

地震の月回数は50回(6月:31回)でした。このうち震源は、久住山付近に5個求まりました。また、久住山の西から北西3~8kmに8個求まりましたが、これらの地震は火山活動には直接関係ないものと思われます(図3)。

火山性微動の発生はありませんでした。

### 地殻変動活動の状況

GPSによる地殻変動観測では、長者原-牧ノ戸峠、長者原-坊ガツル、坊ガツル-牧ノ戸峠の各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図4)。

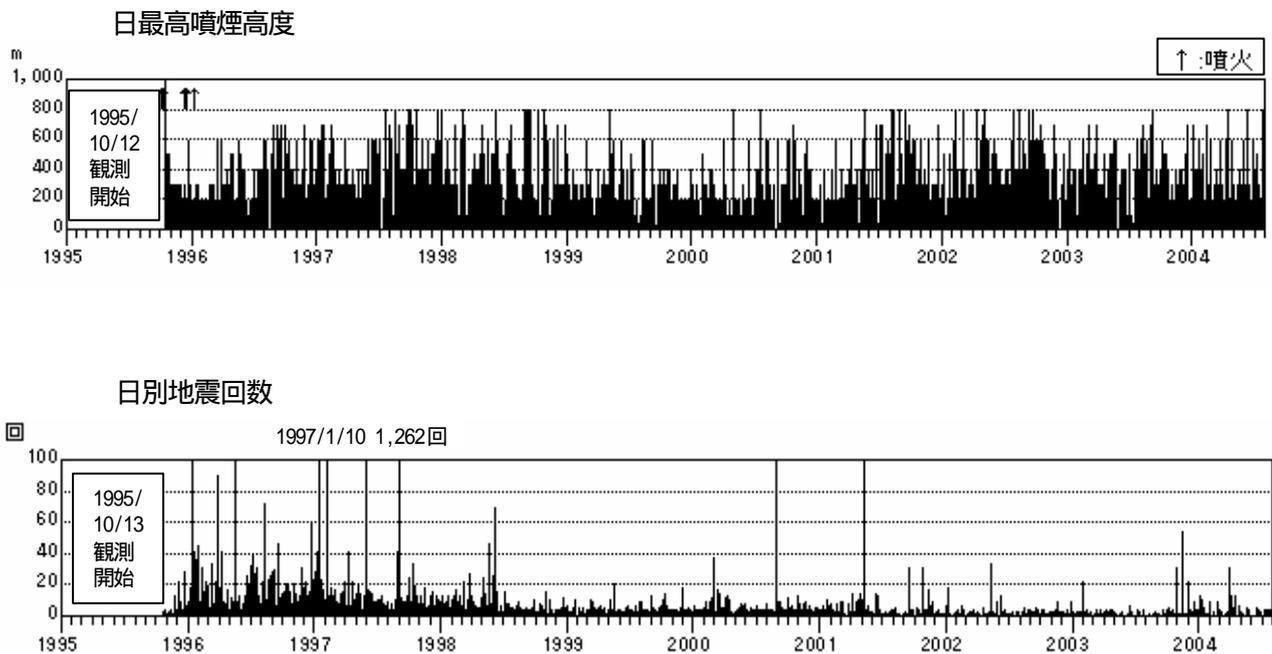


図1 火山活動経過図(1995年10月12日~2004年7月31日)

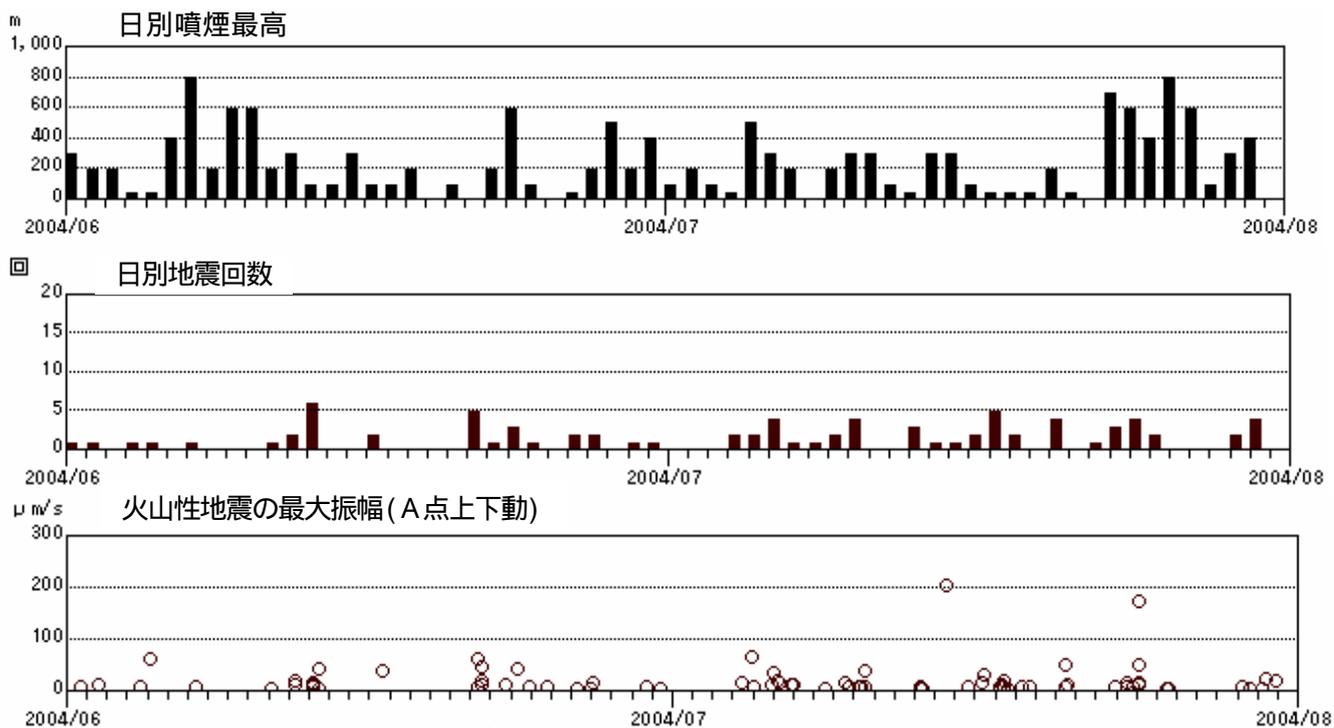


図2 火山活動経過図(2004年6月1日～7月31日)

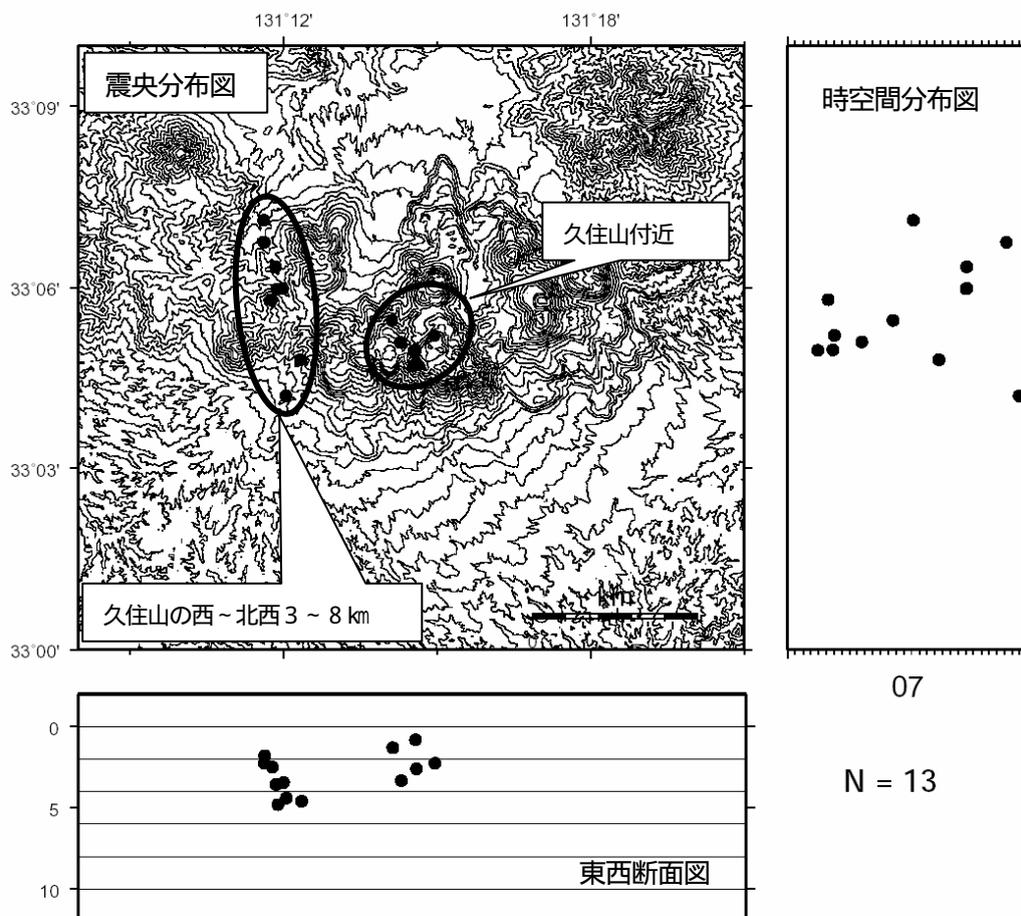


図3 火山性地震の震央分布図と東西断面図、時空間分布図(2004年7月1～31日)  
(本資料は、独立行政法人防災科学技術研究所、気象庁のデータを用いて作成している。)

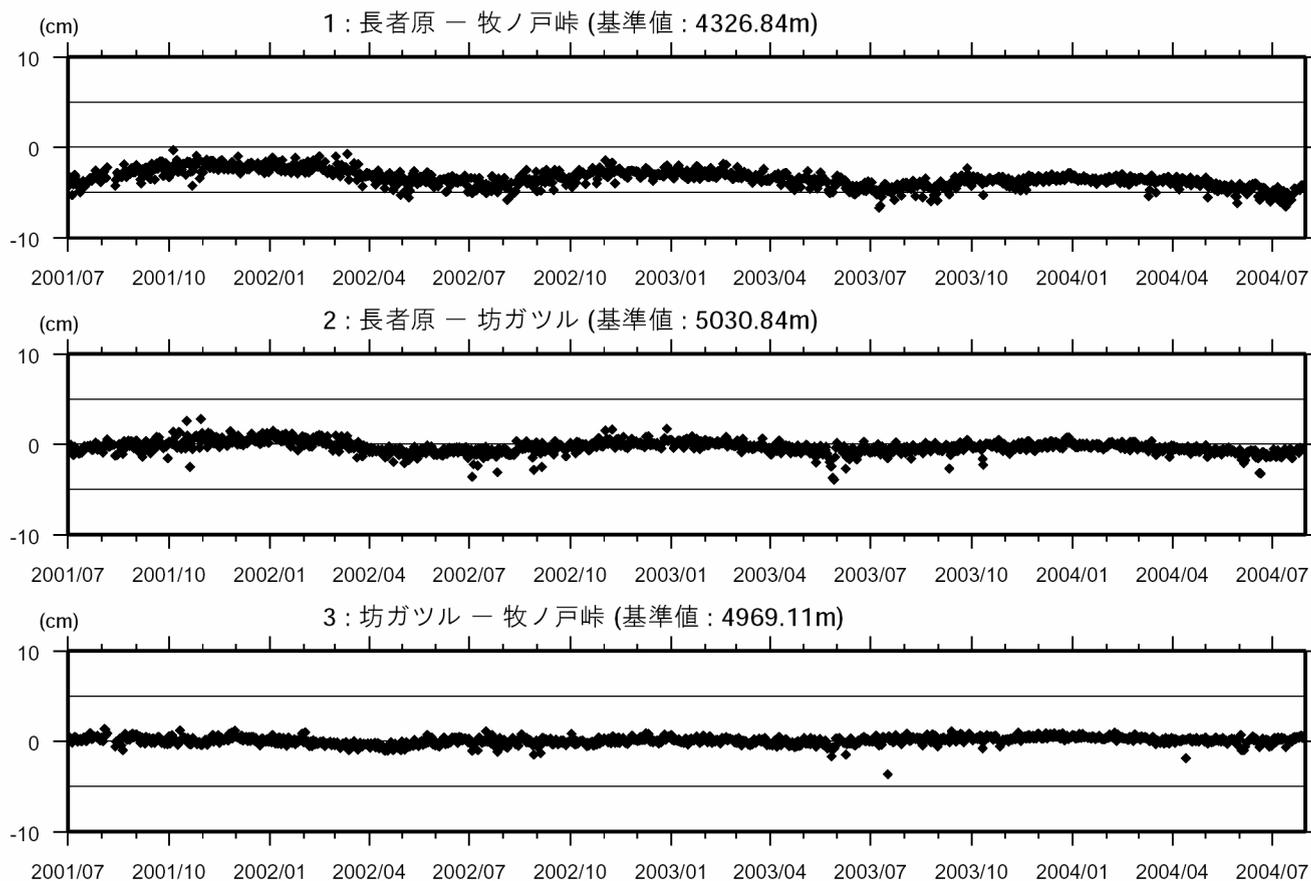
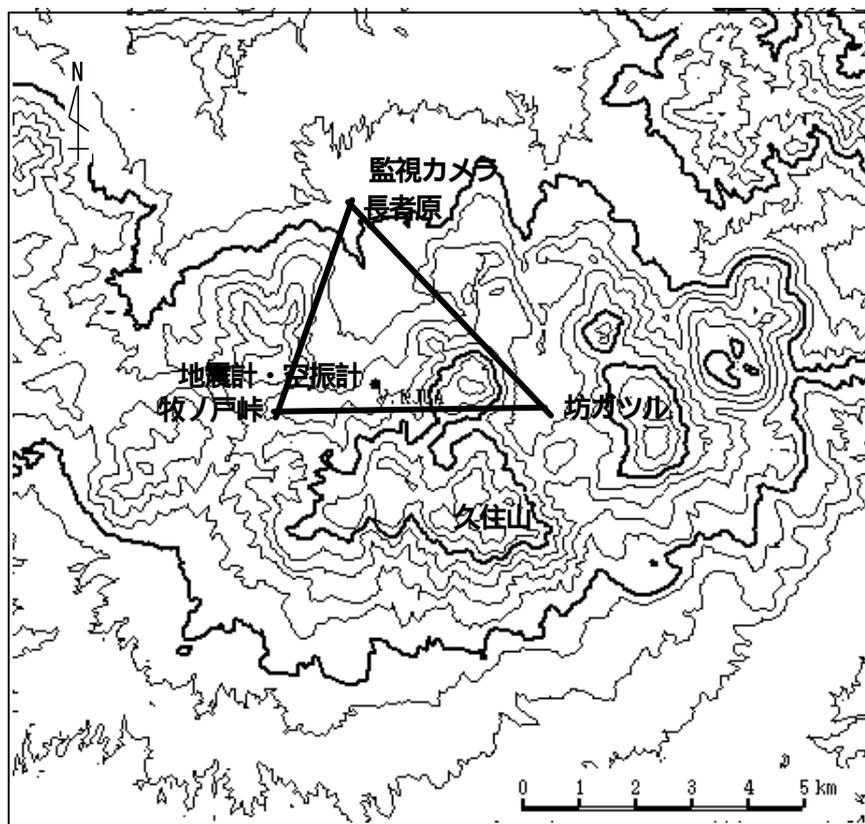


図4 GPSによる基線長変化図(2001年7月1日~2004年7月31日)



- 気象庁観測点
- 監視カメラ 1点(長者原)
  - 地震計 1点( )
  - 空振計 1点( )
  - GPS 3点( )

図5 観測点位置図